独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	株式会社ファンケル		コード	4921
提出日	2021/6/1	異動（予定）日	2021/6/26	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会において、社外取締役及び社外監査役の選任議案が付議されるため。			
☐ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	中久保　満昭	社外取締役	○													○		有
2	橋本　圭一郎	社外取締役	○													○		有
3	松本　章	社外取締役	○													○		有
4	坪井　純子	社外取締役										○	○					
5	関　常芳	社外監査役	○													○		有
6	南川　秀樹	社外監査役	○													○		有
7	中川　深雪	社外監査役	○													○	新任	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	該当事項はありません。	中久保満昭氏は、企業法務を専門とする弁護士としての豊富な経験と幅広い知見を有しております。取締役会の審議においては、経験と知見を活かし、積極的に助言・提言を行っていただいております。また、2020年６月から、代表取締役社長執行役員の諮問機関である指名・報酬委員会の委員長を務めていただいております。これらのことから、当社が目指す経営計画の実現および取締役会の実効性向上への貢献を期待し、社外取締役に選任しております。 また、関連会社、大株主、主要な取引先の出身者等ではなく、独立性が十分に確保されており、一般株主と利益相反の恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
2	該当事項はありません。	橋本圭一郎氏は、金融機関の幹部職やグローバル企業を含む企業経営者としての豊富な経験を有しております。加えて、ITや社会・経済分野にも幅広い知見を有しております。また、取締役会の審議においては、経験と知見を活かし、積極的に助言・提言を行っていただいております。これらのことから、当社が目指す経営計画の実現および取締役会の実効性向上への貢献を期待し、社外取締役に選任しております。 また、関連会社、大株主、主要な取引先の出身者等ではなく、独立性が十分に確保されており、一般株主と利益相反の恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
3	該当事項はありません。	松本章氏は、公認会計士として、財務・会計に関する専門知識を有し、さらに企業経営者としてコンサルティング業務に携わり、経営に関する豊富な経験と幅広い知見を有しております。取締役会の審議においては、経験と知見を活かし、積極的に助言・提言を行っていただいております。これらのことから、当社が目指す経営計画の実現および取締役会の実効性向上への貢献を期待し、社外取締役に選任しております。 また、関連会社、大株主、主要な取引先の出身者等ではなく、独立性が十分に確保されており、一般株主と利益相反の恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
4	坪井純子氏は、当社の主要株主であるキリンホールディングス株式会社の常務執行役員であり、当社と同社との間には、原材料・製品等の取引関係があります。	坪井純子氏は、キリングループにおいて、マーケティング、ブランド戦略、広報関連業務に長く携わり、特にマーケティングにおける高い専門性を有し、業務拡大に貢献してこられました。また、取締役会の審議においては、経験と知見を活かし、積極的に助言・提言を行っていただいております。これらのことから、当社が目指す経営計画の実現および取締役会の実効性向上への貢献を期待し、社外取締役に選任しております。
5	該当事項はありません。	関常芳氏は、公認会計士の資格を有し、長年にわたり監査法人において監査業務に携わったことにより、会計分野に関する豊富な経験と幅広い知見を有しております。これらの経験や知見を当社の監査業務に活かしていただいており、社外監査役に選任しております。 また、関連会社、大株主、主要な取引先の出身者等ではなく、独立性が十分に確保されており、一般株主と利益相反の恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。
6	該当事項はありません。	南川秀樹氏は、環境分野に関する豊富な経験と幅広い知見に加え、行政機関等における経験も豊富であります。これらの経験や知見を当社の監査業務に活かしていただいており、社外監査役に選任しております。 また、関連会社、大株主、主要な取引先の出身者等ではなく、独立性が十分に確保されており、一般株主と利益相反の恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。

7	該当事項はありません。	中川深雪氏は、検事および弁護士としての法律分野に関する豊富な経験と幅広い知見を有しており、それらの経験や知見を当社の監査業務に活かしていただけるものと判断し、社外監査役に選任しております。 また、関連会社、大株主、主要な取引先の出身者等ではなく、独立性が十分に確保されており、一般株主と利益相反の恐れがないと判断し、独立役員に指定しております。

４．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
　b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。